



PTAだより



宮城県立支援学校岩沼高等学園父母教師会 会長 相原晴美



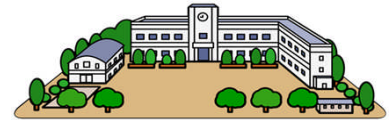
梅雨入りはしたものの、今年は平年よりも暑い日が多いと感じております。
会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。
今回のPTAだよりは6月に行われました研修会の報告です。



【研修報告】

平成27年6月9日 仙台市シルバーセンター 交流ホール
平成27年度宮城県特別支援学校PTA等連絡協議会全大会並びに第1回研修会

《講演》『宮城県特別支援教育将来構想について』
《講師》宮城県教育庁 特別支援教育室長 門脇 恵様



特別支援教育将来構想 (H27年度～H36年度) ⇒特別支援教育の方向性

(特別支援教育将来構想の基本的な考え方)

障害の有無によらず、全ての児童生徒の心豊かな生活と共存社会の実現を目指し、
柔軟で連続性のある多様な学びの場の中で、一人一人の様々な教育的ニーズに応じた
適切な教育を展開する。



◎今後の三つの方向性&目標

①切れ目のない支援体制⇒自立と社会参加

《 ☆夢や希望 ☆心豊かな生活 ☆一貫した体制の整備》

②多様な学びの場⇒学校づくり

《 ☆多様な教育的ニーズ ☆的確に対応 ☆体制・環境の整備》

③社会との絆⇒地域づくり(障害者と健常者が町でさり気なくすれ違いができるような)

《 ☆地域社会への参加 ☆共生社会の実現 ☆関係者の理解促進》

等々特別支援教育の今後の展望を話してくださいました。

同日同場所

宮城県知的障害支援学校PTA連絡協議会総会

祝辞(宮城県特別支援学校知的障害教育校長会長)の中で、高等支援学校教育ニーズに答える形で

- ・小牛田高等学園の定員増
- ・女川に新設される高等支援学校(全寮制で1学年24名程度)
- ・岩沼高等学園川崎キャンパス

等の話が出ました。



同じく平成26年6月現在での宮城県の障害者雇用率が1.74%と過去最高をマークするも、全国レベルだとまだまだ下位との話も出ました。

【今後の予定】

『宮特P・宮知P関係』

- ・7/30 宮城県PTA指導者中央研修会(県庁2F講堂)
- ・10/21 宮城県特別支援学校PTA等連絡協議会第2回研修会(仙台市宮城野区文化センター)
- ・11/27 宮城県知的障害支援学校PTA連絡協議会研修会(仙台市青葉区旭ヶ丘市民センター)

『校内関係』

- ・8/28 学園祭に向けた除草作業&ベルマーク集計(厚生部)



【お悔み】

平成27年6月15日 三学年保護者の「斎藤 有紀」様が急逝されました。
心よりご冥福をお祈りいたします。